



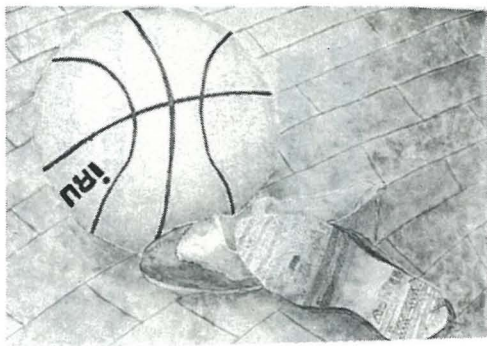
友だち

4年 岩井 秀樹くん
 明るい所と暗い所のち
 がいが出るように、気を
 つけました。



4年 小川 雅央くん
 右はらいをゆっくりて
 いねいに書きました。

小四 友
 雅央



静物画

6年 並木 良二くん
 ゆかを何回もぬった
 ので、とても時間がか
 かりました。形はよく
 とれたと思います。



計画
 早川佳子



6年 早川 佳子さん
 計画の「計」の、「十」
 というところが、むず
 かしかったです。

ひかり俳壇

子の頬の生毛の透けり草苺

布施 和代(二 又)

鎌を研ぐ水に紫陽花乱れけり

鈴木とし子(宝 米)

でで虫にまだ降り足らぬ空の色

鈴木 都根(橋 場)

よせ刈りの背子を吹き抜く青田風

伊藤 幸枝(尾垂六区)

杉菜掘る六十路の力絞りけり

椎名 静子(二 又)

うちわより生るる風の夕静

伊藤 定男(尾垂五区)

昏れなすむ空傾けてビール飲む

土屋 義昭(虫 生)

貼りつきて葉よりも青し雨蛙

秋山 一泉(野栄町)

鶯群れて色深まりぬ青田原

椎名 カツ(橋 場)

若竹の漸く風をこなしけり

大木静波子(篠本二区)

夏帽子大正生れ世に褪せぬ

椎名しげる(橋 場)

明るい朝の一声忘れていませんか